

発行 新潟県川口町長 青柳 弘
編集 川口町役場 総務課
(〒949-75 ☎0258(代)89-3111)



川口まつり
7月18日(土)・19日(日)
「婦人みこし」

ご存知ですか?

児童扶養手当

特別児童扶養手当

●児童扶養手当
児童扶養手当は、父と生計を同じくしない十八歳未満の児童(障害がある者については二十歳未満)を養育監護している母、又は養育者に月額三八、二〇〇円が支給されます。なお、所得の制限、公的年金との併給の制限があります。

●手当の対象者
・父母が婚姻を解消した児童
・父が死亡した児童
・父が政令で定める障害の状態にある児童
・父が生死不明、遺棄拘禁(一年以上)されている児童

●特別児童扶養手当
精神又は身体に障害のある二十歳未満の児童を養育監護している方に対して、一級障害者に月額四六、三九〇円、二級障害者に三〇、九三〇円が支給されます。なお、所得が一定以上の時は支給されません。また、既に支給されている

方は、八月に現況届の手续が必要で。

詳しいことは、社会福祉課へお問い合わせください。

☎ 八九一三一―一番
(内線一三二)

警察官募集

一、受験資格(大卒者を除く)
十七歳から二十七歳までの男子で、高校・短大を卒業した人及び来春、高校・短大を卒業見込みの人

二、受付期間

七月七日(火)から九月一日(火)までの間

三、試験及び試験会場

◇第一次試験 九月二十日(日)
午前八時三十分から
長岡市(長岡高校)
新潟市(新潟県庁)
上越市(直江津高校)

◇第二次試験 十月下旬新潟市で実施予定

※受験申込書、パンフレット等はもよりの派出所・駐在所又は小千谷警察署にあります。なお、電話をいただければ郵送します。

詳しいことは、小千谷警察署 ☎(三三六) 八二一四―一 番にお尋ねください。

看護職員採用

選考考査案内

●職種
助産婦、看護婦、看護師

●受験資格

時和三十二年四月二日以降に生まれた方(三十五歳以下の方)、ただし、別に定める資格、免許が必要です。

●第一次考査日及び考査会場
九月二十七日(日)
新潟県庁内

●受験申込み受付期間

七月二十四日(金)から九月三日(日)まで

※受験申込書の請求、詳細については、県病院局総務課 ☎〇二五―二八五―五五一― 1 にお尋ねください。なお、県立病院でも申込書を配布しています。

ワipro・グラフィック

入門講座(ご案内)
●場所 小千谷西高校
●日時 9月28日、10月29日
●費用 テキスト代他 千円
●申し込み 郵便はがきに氏名、性別、年齢、職業、住所等を記入の上、9月7日(日)必着で同校へ

8月は「道路をまもる月間」

8月10日は道の日
道は
くらしの中を
走っています



お知らせ

県の行政機関は
八月からすべての
土曜日が休みと
なります。

県立図書館や自然科学館等の公共施設は、開いています。県民の皆さんのご理解とご協力をお願いします。

人口	6,370人	平成4年7月20日
男	3,118人	
女	3,252人	
世帯数	1,519戸	

おもな内容

カメラキャッチ・おまつり特集……………2～9
学校週五日制について……………10～12
青年海外協力隊……………13
川口町の明日を創造する審議会……………14～16

ポンプ操法競技大会……………17
みんなのコーナー……………18～19
スポーツコーナー……………22～23
お知らせコーナー……………24～26

■ 伝承芸能を児童たちが熱演・熱唱



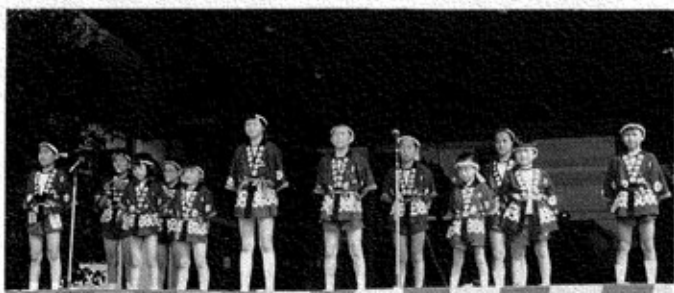
川口あおり太鼓



子供棒おどり



石投甚句



子供天神ばやし

夜は、全地区民が参加して万灯行列、まつりばやしの音色に、ふるさとの祭は心を熱くする。三百人余の民踊流しが繰りだし、まつりは再び最高潮に達した。そして、二尺玉・町民号が打ち上げられ、夏の夜空を音と色で飾り、二日間の祭りを祝った。

また、前夜祭(十八日)は、大花火大会、カラオケ大会が行われ、大勢の家族連れが繰り出し、夏まつりの夜を楽しく過した。

■ あおり太鼓が響き武者が町をゆく

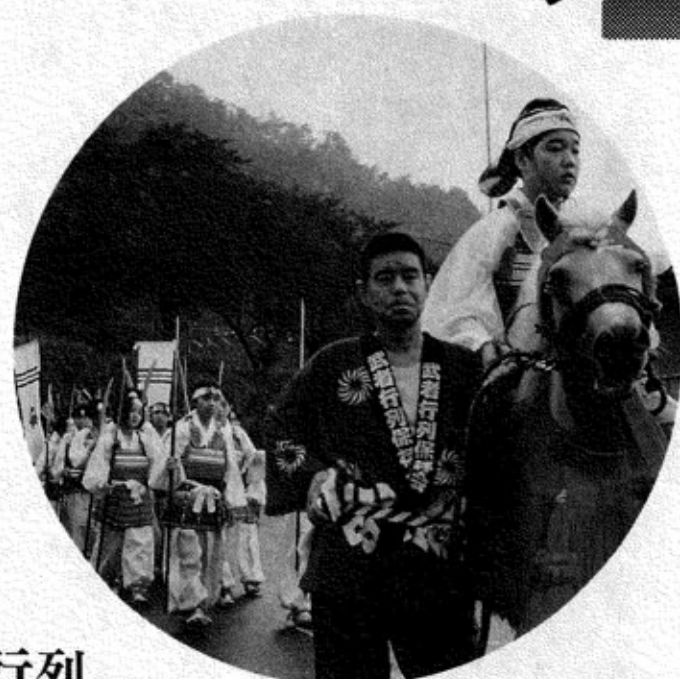


おまつり特集

カメラキヤッチ



武者行列



今年も盛大に
勇壮な太鼓の響きとともにほら貝が鳴り、さあ本まつりの開始。川口あおり太鼓に武者行列、演ずるは小・中学生の男女。鉢巻、はつぴ姿も勇ましく、そして、鎧、兜とが似合う、馬上ゆたかに武者が、女御たちが進軍、時代絵巻の再現だ。今年も七月十八日(出)、十九日(田)と二日間に行われ、川口まつりが盛大に行われた。

おまつり広場を中心に、七夕会の皆さんによる七夕かざりが彩り、露店がならび、郵便局、NTT、消防コーナーが設けられ、商工会の大売り出し抽選会と、おまつり広場の舞台がでかあがり。恒例になった商工会の皆さんによる上棟式、モチまきに歓声があがり広場の大人気、天神ばやしと踊り(民踊研究会)も披露され祭りを祝う。そして、町の伝統芸能が児童に引き継れ、ステージ、広場で熱演。大きな声援と拍手が起り、広場はお祭り一色。

また今年、ふるさと友好都市粕江市の「舞鼓」が初登場。

■威勢よく!! そして友好がいっぱい

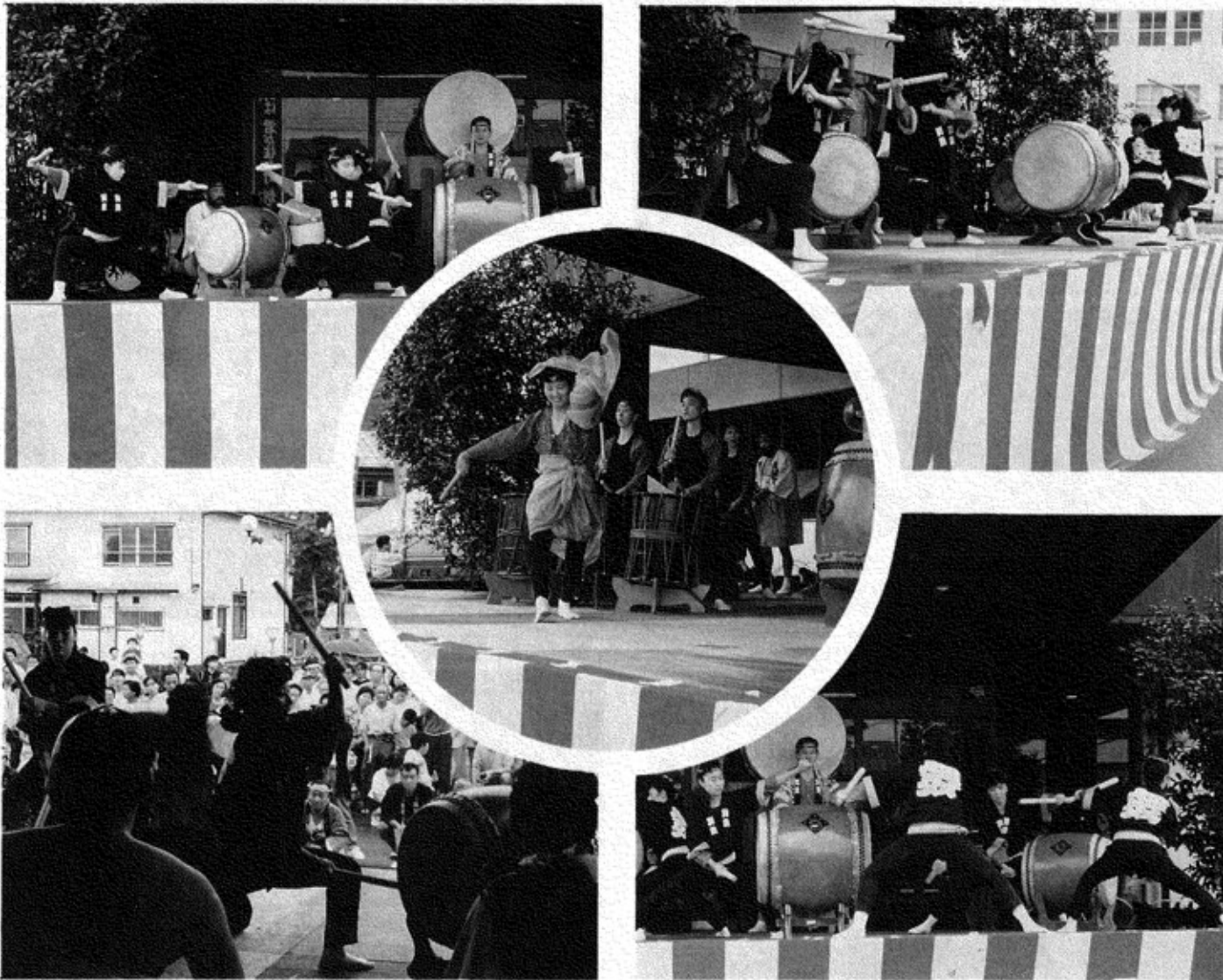
「婦人
みこし」



「狛江友好
みこし」



狛江の「舞鼓」すばらしい太鼓の舞を披露



■唄と踊り、もちまき、川船を引きお祭を祝う



上棟式



天神ばやしと踊り

■セタガざり



天神ばやしパレード



▲大勢が繰り出す



▲金魚すくい

お祭を彩る!!



田麦山



相川



役場

趣向をこらし色あざやかに
各地区から団体から
万灯12台、おはやし
5台が参加

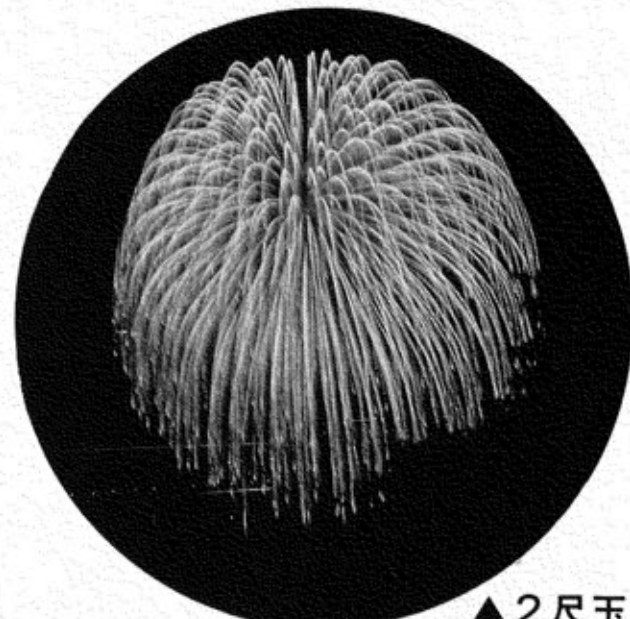


農協



田麦山

ファイナーレは7寸5連発と 2尺玉 町民号で大喝采



▲2尺玉

音と光と色のファンタジー 豪快に夜空を飾る!!

■万灯に灯が入り、まつりばやしの音色に おまつりは最高潮!!



川口6



和南津



東部地区館



西川口



中山



川口6



川口2



牛ヶ島



西川口



役場



武道窪



川口2

■300人余が参加!!



大民踊流し

川口小唄、甚句流し
まつりばやしにあわせて
最後はお祭り広場で大きな輪
となって…



■前夜祭は大花火大会とカラオケ大会を楽しむ



▲大勢の観客で広場はいっぱい!!



▲魚野川河畔で

■オンパレード みんなで交通安全を願う



交通安全パレード 鼓笛隊



■みこし渡御

子どもみこし



■ジュウレンジャーも祭に参加



幼児本みこし



■吹奏楽演奏会

川口中吹奏楽部のみなさん



川口町における学校週5日制に関する調査の概要

(平成4年6月実施)

中で生き方を学んだり、遊びや生活体験、社会全体から豊かな感性や社会性を身につけるなど、家庭における教育の充実が求められているわけです。

1. 土曜日に保護者等が在宅している割合

単位：%

	第1土曜日		第2土曜日		第3土曜日		第4土曜日		第5土曜日	
	午前	午後	午前	午後	午前	午後	午前	午後	午前	午後
小学校	87.7	92.5	91.1	94.7	87.2	92.2	89.4	92.8	87.2	91.4
中学校	87.3	88.2	93.9	93.5	87.8	89.4	91.8	91.0	86.9	87.3

※世帯数 小学校 359世帯 中学校 245世帯

2. 土曜休業日に子供はなにをしたいと望んでいるか (小学生4年生以上)

(1) 保護者等が家庭にいる土曜日

単位：%

内容	小学校			中学校		
	男	女	計	男	女	計
買物やドライブなど家族とでかけたい。	2位 45.8	1位 65.3	1位 53.6	1位 58.9	1位 44.1	
ハイキング、キャンプなど家族とでかけたい。	3位 37.9	2位 39.8	2位 38.6			
お父さんと一緒に遊びたい。	1位 46.3		3位 29.2			
家族とゆっくり家で過ごしたい。		3位 35.6		3位 24.8		
家でテレビやゲームなどをしたい。				2位 34.6		3位 29.6
友達の家へ行ってゲームやおしゃべりをしたい。				3位 34.0	2位 34.8	2位 34.3
釣りやサイクリングに行きたい。				1位 40.4		

(2) 保護者等が家庭にいない土曜日

単位：%

内容	小学校			中学校		
	男	女	計	男	女	計
家でテレビやゲームなどをしたい。	1位 64.4	2位 46.6	1位 57.3	1位 65.4	1位 48.9	1位 57.6
マンガ、雑誌など本を読みたい。		1位 53.4	3位 40.7	3位 39.1		3位 40.1
友達の家へ行ってゲームやおしゃべりをしたい。	2位 57.1	3位 36.4	2位 48.8	4位 38.5	4位 41.8	4位 40.1
友達と近くで運動や遊びをしたい。	3位 34.5					
家で寝たりのんびりしたい。				2位 51.3	3位 42.6	2位 47.1
料理・部屋の整理などをしたい。					2位 45.4	

※児童生徒数 小学校 295人 中学校 297人

3. 6月20日(日)に子供はどんな過ごし方をしたか

単位：%

内容	小学校		中学校	
	午前	午後	午前	午後
家でテレビやゲームなどをした。	1位 38.8	1位 34.7	1位 26.6	1位 32.9
マンガ、雑誌など本を読んでいた。	2位 26.8	2位 28.2	4位 16.3	3位 23.2
友達の家へ行ってゲームやおしゃべりなどをして遊んだ。	3位 17.2	3位 26.8	3位 17.6	2位 26.0
家で一人で寝たり、なにもしないでのんびりした。	4位 14.1		2位 22.8	4位 15.2
家族と出かけた。		4位 19.2		

4. 学校週5日制について保護者の考え (上位3位まで)

小学校 291人 中学校 289人

(1) どのような利点があるか

単位：%

内容	小学校	中学校
子供の自由時間が増え、体験の機会が増える。	1位 69.1	1位 67.5
親子や友達などとふれ合う時間が増え、人間関係が深まる。	2位 49.3	2位 43.4
子供がゆとりある生活ができる。	3位 31.2	3位 31.6



実態調査を実施

学校週5日制が九月から実施され、毎月の第二土曜日が休業となります。川口町では教育委員会を中心に学校と教師代表、保護者代表で検討委員会を設置して、週5日制の実施にむけて検討や話し合いが進められています。

土曜日の家族在宅

約90%

調査の結果は別記のとおりですが、その内容を見ると、各土曜日に保護者等が在宅している割合では、午前中の在宅はどの土曜日でも八十七%以上で第二、第四土曜日は九十%を超しており、勤労者の土曜休業が相当定着してきていることがわかります。また、誰が在宅しているかについては、第二土曜日の午前は祖母、母の在宅が高率で、二人以上の者が在宅している家庭も多くなっています。

学校週5日制

保護者を加えて

対策会議

社会全体で子どもを見守るために

子どもたちのねがい 家族と過ごしたいのんびりしたい

土曜休業日に子どもたちはどんな過ごし方をしたいか、のアンケートでは、保護者が家庭にいる土曜日は、小学生と中学女子が家族と出かけたい家族と過ごしたい、中学男子は釣りやサイクリング、自分の家や友達の家でゲームなどを出したいという希望が大きく出

ました。一方保護者が留守の土曜日は、小学生は自分の家や友達の家、近所で遊ぶことを、中学生は自分の家でのんびりしたい希望が強く、これは全国的な傾向にもなっています。

親は事故や非行の増加を心配 遊び場・スポーツ施設等の拡充整備を要望

学校週5日制に対する保護者の考えのアンケートでは、利点として自由時間や体験の機会が増えよといふしながらも、子どもの活動する場所や施設が少なく、生活がだらしないこと、事故や非行の増加を心配しています。

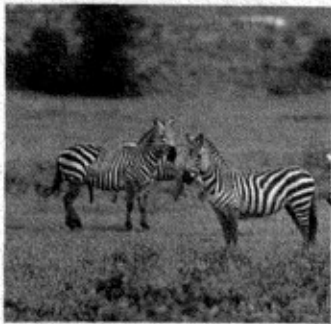
子どもの目的意識が低いことから、自主的な生活や学習の仕方を学校で指導してほしいと望んでいますし、家庭では親子で過ごす時間を工夫すること、家事や家業の手伝いをさせたい声も多く出ました。行政に対しては遊び場、スポーツ施設や文化施設の整備、指導員やボランティア制度等

学校週5日制で 学校教育の 基調を変える 家庭も大切な 学習の場

学校の週5日制になることは、明治以来続いた週六日制の仕組みを大きく変えるもので、これまでの学校教育は知識の伝達、みんなが同じように知識や技能を身につけることを重視した学習であり、社会体験や遊びが不足し、また家庭や地域社会が学校に対する依存が強い傾向になっています。社会の変化に対応できる人づくりのためには、これまでの学校教育の基調を変えて、学校、家庭、地域社会がそれぞれの立場で子どもの教育にたずさわるように、教育全体のあり方を見直すことが必要とされています。このため学校では、子ども自身が学ぶ意欲と行動できる能力を身につけるように学習や指導の方法が変わりますし、家庭では、親子が家庭生活の



▲青柳町長から激励を受ける江島さん。



▲ケニアは動物王国

文化の中でのご活躍を期待します。

七月三日、青年海外協力隊員としてケニアに派遣される江島弘明さん(二十八歳・牛ヶ島・稼富さんの長男)が、出発(七月十四日)に先立ち町を表敬訪問し、青柳町長から激励を受けた。

青年海外協力隊事業は、昭和四十年に政府事業としてスタートし、アジア、アフリカ、中近東、中南米、大洋州地域の発展途上国で、技術指導などにあたり、国造りに協力しているもので、江島さんは、今年度の第一次隊員として選

青年海外協力隊 江島弘明さん 町を表敬訪問!!

ばれ、アフリカのケニアで稲作の指導にあたる。派遣期間は二年間。

この日、青柳町長から「事故や病気に気をつけて頑張ってきてください。」と激励を受け、江島さんは「ありがとうございます。一生懸命頑張つてまいります。」と力強く答え、ケニアでの活動に情熱を燃していた。

また、隊員志願の動機について、難民の問題や中東戦争、貧しい人たちの姿をよく耳にするようになり、自分で何かできないかと考えてきました。二十代後半を迎えて、わがままのきく世代としての最後のチャンスと思い、今回志願をいたしましたと語り、帰国後は農業に一生懸命取り組みたいと話してくれました。異文化の中でのご活躍を期待します。



来ているところですが、先程ことし最初の焼き上げが行われ、約三百点の作品が公開展示されました。

今回の作品をみると、これまでになかった色合いの見ごとの作品がみられ、窯変の技術が少しづつ進歩している様子がわかります。

木沢焼

これまでにない
焼きあがり

木沢焼は、その後木沢焼教室を中心にして小学校児童等が創作活動を続けてきた。窯焼きの度に温度や高熱の持続時間を変えて、作品の出来具合の変化を研究していること。窯焼きは三日三晩位の間休みなく続けるために、この作業が大変ですが、窯明けの期待と喜びが大きいようです。

(2) どのようなことが心配ですか

内容	小学校	中学校
地域に子供達が活動するための場所や施設が少ない。	1位 59.9	2位 46.5
子供の生活がだらしなくなる。	2位 46.2	1位 49.1
交通事故や水難事故など、子供の事故が増える。	3位 42.9	
子供の非行が増える。		3位 41.7

(3) 留守になる家庭の小学生の世話などをどのようにしたらよいか

家庭にまかせるべきである。	1位 57.1	1位 60.1
学校施設を開放して、ボランティアの人や指導員等に世話を願う。	2位 22.3	2位 20.6
地域の集会所や公共施設等でボランティアの人や指導員等に世話を願う。	3位 17.5	3位 13.6

(4) 土曜休業日の過ごし方について学校にどんな指導を望むか

自主的な生活や学習の仕方。	1位 77.4	1位 78.1
事故防止などの安全指導	2位 38.2	
運動公園や遊び場、施設等の利用方法。	3位 31.8	3位 28.1
余暇利用の方法。		2位 30.7

(5) 学校開放する場合、どんな条件整備を望むか

子供たちを指導してくれる人がいること。	1位 55.2	2位 35.1
施設を管理する人がいること。	2位 43.5	1位 49.1
遊具や簡易なスポーツ用具を整備すること。	3位 34.5	
用具類の借用も可能であること。		3位 34.2

(6) 家庭ではどのような対応をすべきだと考えるか

親子など家庭で過ごす時間を工夫する。	1位 56.8	1位 53.9
子供に家事や家業の手伝いをさせる。	2位 51.8	2位 52.2
勤労、生産、奉仕など豊かな体験活動をさせる。	3位 27.0	3位 27.6
地域行事、子供行事などの地域活動に積極的に参加させる。	4位 25.1	
家庭学習を積極的にさせる。		4位 26.3

(7) 地域社会では、どのような対応をすべきだと考えますか

広場や遊び場等を整備する。	1位 72.4	1位 53.1
地区、町内会、地区公民館の事業を大人も子供も参加できるように工夫する。	2位 30.9	2位 36.8
地域で子供たちが活動できる新しいグループやサークルを組織する。	3位 30.9	3位 36.4

(8) 町や教育委員会ではどのような対応をすべきだと考えるか

子供のための遊び場、スポーツ施設、文化施設を整備拡大する。	1位 66.3	1位 59.2
子供の指導や世話ができる指導員やボランティア制度等の人的体制を整備。	2位 35.1	3位 36.4
施設を安全開放するために、人的措置を取る。	3位 34.8	2位 42.1
社会教育で子供のスポーツ教室、行事を多くする。	4位 30.4	4位 29.4

(9) 土曜休業日にどんな協力ができるか(学校や広場に集った子供の世話について)

一緒に遊び、世話位ならできる。	1位 25.1	3位 20.6
簡単なスポーツならできる。	3位 20.3	2位 21.5
話をしたり、何かを作ったり、ゲームをしたりくらいならできる。	5位 10.6	5位 7.9
自信がないのでできない。	2位 22.8	1位 26.3
午前中勤務があるのでできない。	4位 17.0	4位 20.2



▲総会で挨拶を行う山下会長（サン・ローラ川口で）

総会 川口町の明日を 創造する審議会

写真展、テレビ体験ツアー、 学校週休五日制、環境問題等 各専門部会の取り組み、研修 結果などを報告

川口町の明日を創造する審議会(略称「明創審」山下会長)は七月九日(休)、サン・ローラ川口で総会を開き、各専門部会の検討事項や研修結果などについて発表しあい、各部会の活動、取り組みについて情報交換を行うとともに、取り組みの成果や課題、問題点、これからの取り組みなどについて、意見交換を行った。

川口町の明日を創造する審議会(略称「明創審」山下会長)は七月九日(休)、サン・ローラ川口で総会を開き、各専門部会の検討事項や研修結果などについて発表しあい、各部会の活動、取り組みについて情報交換を行うとともに、取り組みの成果や課題、問題点、これからの取り組みなどについて、意見交換を行った。

こしを狙いに、平成元年八月にスタートした町活性化のソフト事業の一つで、若い世代層(二十代から四十代)を中心に、四つの専門部会で構成され、委員は現在六十名。各専門部会では、これまでの町の行政組織や事務事業など行政の内容や取り組みについて勉強を重ねながら、二十一世紀を展望した町づくりへの提言に向けて、調査・研究・研修活動を進めると共に、先進地視察など、研修を通して視野を広げ、各部会のテーマの研究や課題、イベントなどに一生懸命取り組んでいる。

この日、各部会の検討事項や問題点、研修結果などが報告された。以下、その概要は次のとおり。

第一専門部会



第1部会長
阿部修一さん

同部会は、リゾート、観光、

誘客、交流などの部門を担当。これまで、リゾート開発を中心に取り組み、視察研修を行いながら、開発と町づくりについて取り組んできた。これをふまえて、ふるさと再発見、我が町写真についての報告が行われた。

第二専門部会



第2部会長
渡辺 等さん

るための行動が、町民に対する「明創審」の活動への理解と委員と町民のコミュニケーションの場づくりとなった。

●写真展について
(1)目的
●県外視察の結果、地域の特性を生かした「町づくり」が行われているので、川口町の特色や優れているものを拾い出すことから始めるための手段として写真展を実施する。
(2)活用
●川口まつりの期間に開催される写真展において、好きな風景や大切な文化を選んで頂き、今後の町づくりや観光客の誘客に生かしていきたい。
●町民に町の史跡や文化を再確認して頂き、町の遺産を大切に育てるための布石としたい。
(3)問題点
●写真のマニヤが少ない。
●PRの仕方(関心を持って頂けるような工夫が必要)
(4)活動の評価
●現在の段階では評価できないが、各委員の写真を集め

同部会は、道路、農業、企業、克利雪などの部門を担当。前回報告された、嫁問題や人口増加対策、町並み整備などを中心に、出合い、ふれ合いイベントの実施、視察研修などが報告された。

■検討事項とその概要
(1)2月4日の総会で視察の時間における明創審の旗について提案したが、ワッペンに変更することとし、事務局に製作を依頼する。
(2)町の活性化を図るには、「人口の増加対策」が重要であり、そのためには子供の出生を増

やさなければならぬ。子供の出生を増やすには、大勢いる適齢期の独身男性の結婚を促進する必要がある。彼等に女性との出会いの機会をつくらせてやるべく、第2部会で催しをやることとした。

●町に「結婚実現の会(会員6名)」が結成されており、代表者から活動状況や希望を聞く。
●出会いの機会をつくるには「バスツアー、コンサート、野球見物、カラオケパーティー」等安い経費で実施できるものを検討。
今回は、テレビ新潟の新番組「てんこもりテレビ」に参加することにした。

●参加者は20才以上の独身男性15名ずつとし、委員自らが募集した。
●委員の努力により、申込者が5月16日現在、男性17名、女性23名となったが、17名ずつに調整した。
●ある事情により、女性参加者が4名辞退した。
●初めての試みであり、主旨を表面に出すことができず、テレビの生放送に参加しようというようなことで、女性の参加者募集に苦勞した。

テレビ体験ツアー

①参加者数
男性16名(全員町内者、20才〜38才)
女性13名(うち町内者5名、20才〜29才)
②日時
5月23日(出) 午前8時〜午後8時40分

③内容
●てんこもりテレビ生放送参加(テレビゲーム参加と観覧)
●水族館、マリニピア日本海観覧
●207・6th AVENUEでパーティー
●車内交流
④好評であり、実際のきつかけとなり、9名の女性との交際が始まった。
⑤この催し後、結婚実現の会の会員は5名増え11名となった。

視察研修

①期日
平成4年6月22日
②参加委員数 7名
③視察先
石川県石川郡野々市町押野1丁目地区
街なみ整備促進事業
●区域の概要

押野地区は、金沢市に隣接する農村集落で地区内住宅の敷地規模は相当広く、屋敷林などの緑も豊かであるが地区内道路は狭くかつ曲折し、公園等もほとんどない。

●区域面積 7.8 ha
●全住宅戸数 116戸(1戸建104、共同12)
●地区住民のまちづくり活動の概要
本区域の外周は区画整理事業を行っており、住環境を整備する重要性、必要性を認識しており、住民が協定を締結するとともに、運営委員会を設置し推進を図っている。
●整備の目標
昔からの農村集落の個性を活かした道路、水路、ポケットパークを整備し、古くからの静かなたたずまいを活かすような住宅地の形成を図る。

黒を基調とした瓦屋根に統一し、住宅敷地については、植栽等により緑化に努め、囲いをする場合は生け垣等による景観に配慮する。4m未満の道路は住宅の

第三専門部会



第3部会代表
大淵登美子さん

同部会は、教育、スポーツ、

建替え時に少しずつ拡幅するように進める。
現在は良好な住宅であっても建替えや増改築によって環境の変化が考えられるので、日照、通風、除排雪、空地等良好な住環境を守るべくルールを定める。
●視察した場所は2級河川のシヨートカットによる旧川水路を、必要最少限に縮少し道路を拡幅したところで、護岸を自然石の形をしたものに、防護柵は木製に、1部には水路脇にしょうぶを植え、歩道を低くして子供達が水に入れるようにする等、潤いのある空間が創設されていた。屋根瓦黒色、敷地内には植栽が多かった。

文化などの部門を担当。
前回の課題事項、学校の週五日制導入による家庭、地域の対応について、町教育委員会が実施した、アンケート資料に基づき、検討した結果が報告された。(なお、同アンケート結果は三ページをご覧ください。)
●教育委員会が実施した当町の家庭の実態調査や、児童生徒・保護者に対するアンケートの結果となる資料に基づいて次のように検討を進めた。
第1回 制度の説明を受け家庭や地域としての対応
第2回 アンケート調査結果に基づき今後の対応
●検討の際出された意見、要望等
(1)問題点
●家庭での親子のふれあいがあるが、現実には忙しいために十分な対応ができないのではないか。
●子供は、目的意識が少なく何をしようのかかわからない状態ではないか。
●子供が地域活動等だけが主の場合、その責任の所在が問題である。
●子供の非行増加が心配となる。

(2) 意見

- アンケート結果は、大体予想できる方向に出ている。この方向にむけて対応すべきだと思う。
- 親の意識改革が必要でありそのために親に対する社会教育が大切だ。
- 親の社会的活動が多いのもう少し子供に目を向けることが大切だ。
- 子供には家の手伝い等、一緒に仕事をすることを増やすべきだ。
- 地域の人が子供の面倒をみる体制が必要である。
- 子供が地域活動に参加できる体制作りが大切である。
- 子供が目的をもってきちっと休業日を過せるように学校から指導願いたい。
- 子供の遊び場、活動できる場づくりは、地域も行制も取り組むべきだ。
- 指導員の養成に力を入れるべきだ。
- 中学生のゴルフ教室を開催して親子ゴルフを楽しめるようにしてはどうか。
- 子供にニュースポーツをやらせるべきだ。
- (3) 行政に対する要望

- 子供の遊び場、スポーツ施設、文化施設の整備拡充を積極的に進めていただきたい。
- 学校開放の際は、安全管理及び指導員の人的体制を進めていただきたい。
- 学校解放用にスポーツ用具、遊び用具を整備願いたい。
- キャンパス川口の施設を五日制の休業日に無料解放してもらいたい。
- 自然体験や、社会体験活動のために無料使用できるパスを確保していただきたい。
- キャンパス川口に子供の遊ぶ施設、遊具を増設していただきたい。
- 地域の集会所を子供にも開放していただきたい。
- キャンパス川口のキャンプ場は、夏季には予約があつてなかなか利用できないので、一定の割合で町民ワクを設けて確保していただきたい。
- ※ キャンパス川口について次のような要望があつた。
- 施設の入場料は、町内の子供には全面的に無料にしたい。
- 全施設について何%かの町民ワクを設けて町民利用の便宜を図っていただきたい。

- プールと利用者の使用できるシャワー室を設置していただきたい。

第四専門部会



第4部会代表
中林礼子さん

同部会は、福祉、保健衛生、公害、下水道などを部門を担当。

これまで、高齢者福祉施設や衛生施設などの視察研修を行うなど、福祉、環境を中心に取り組んできており、今回は、環境について報告が行われた。

生活水準の向上と共に、身近かな緑、水辺、美しい街並などやすらぎと潤いのある快適な環境といった、より質の高い、魅力ある生活環境の創造にむけての取組が求められており、ますます多面的な取組が必要となつていきます。

このような中で当専門部会

では、次の2点のテーマについて意見をまとめました。

■ きれいな川口町をつくらう

環境問題については、経済の成長に比例して、過去に経験のない問題が生じています。空き缶の散乱、廃棄物の増加と多様化、河川水の悪化など昔では考えられなかったことが大きな社会問題となり、連日マスコミ等で報じられています。これが解決策のないのが現状であります。一般的には、だれもきれいなものはOK、きたないものはNO、という意識があり、たとえば自分で出したゴミは行が、あるいはだれかが始末することが当たり前になっていくのではないのでしょうか。

このため、行政だけに押しつけるのではなく、町民一人ひとりの意識の向上を図り、町民も一体となった施策を講じなければならぬと思います。

● 広く町民に対し、看板の設置、広報など啓蒙普及活動を推進する。

● 空き缶、牛乳パック、空きビンなど資源ごみの回収を行い、リサイクル、ごみの減量

化を推進する。

- 町のところどころに空き缶処理機を設置する。
- 町の主要な道路に花を植え、花によりコスモス街道、あじさい街道などを造り、町民が管理する。

■ 川を利用した河川公園の整備

川口町は大河信濃川、清流魚野川の合流点にあり、昔から川のかかわりは深く、昔「川で泳いだ」、「魚をとって遊んだ」という思い出がある方もかなりいると思います。しかしながら最近では、川は危険だから行かないことが普通となり、川とのかかわりが薄くなってきています。

町民のいいこの場として、川辺を散歩したり、大人には釣り、子供にはキャッチボール、サッカーなどができ、また弁当を広げたりバーベキューができるようなおおいのある「河川公園」を整備し、町民の自然への愛情を育て、川への美意識も高まるのではないのでしょうか。

ポンプ操法競技大会

第六分団(木沢)が健闘!

小型ポンプで入賞

七月十二日(日)、北魚沼地区支会ポンプ操法競技大会が、堀之内町で開かれ、町消防団を代表して出場した第六分団(木沢)が健闘し、小型ポンプの部で見事入賞を果たした。

同大会は、ポンプ操法競技を通して、消防技能や士気の高揚、消防団の団結強化を図り、消防活動の充実を目的に、毎年この時期に開かれているもので、この日、郡内の町村と小千谷市の各消防団から自動車ポンプ二台、小型ポンプ九台が出場した。競技は、自動車ポンプ、小型ポンプの部に分

五月から特訓を開始。消防署員(川口出張所)らの指導のもと、仕事の合間をぬって朝夕に訓練を重ね、この日の大会に備えた。特に、ポンプ操法における号令や動作などの規律や、なかでも、タイムにかかせないホース巻きなど、厳しい訓練が毎日続いた。大

会ではその成果を発揮、見事な演技を見せ、会場や応援にかけつけた消防団員らから大きな拍手を受けていた。

小型ポンプ操法は四人で行われ、選手には、団員の星野隆一さん(指揮者)、星野克也さん(一番員)、星野達男さん(二番員)、星野総一郎さん(三番員)、星野隆則さん(補欠員)が選ばれ、それぞれ自分の役割を立派に果たし、大きな成果を収めた。選手の皆様も長丁場の訓練と大会での健闘大変ご苦労様でした。

寮父母・介助員
採用試験のお知らせ

特別養護老人ホーム美雪園

- 試験日時 平成四年九月十三日(日)九時
- 試験会場 特別養護老人ホーム美雪園
- 試験内容 一般教養・作文・口述の各試験
- 応募資格 昭和四十二年四月二日から昭和五十年四月一日までに生まれた人で、通勤時間三十分以内に居住できる人
- 試験申込期間 平成四年八月一日より八月三十一日まで
- 採用予定年月日 平成五年四月一日
- 採用予定人員 若干名
- 給与等 特殊業務手当等を含め、おむね地方公務員に準じますが、寮父母には夜間勤務が時々あります。詳細は電話にてお問い合わせ下さい。

☎(0357) 91-2000



▲「入場行進」



▲「川口町消防団ポンプ操法を開始します」



▲「放水」



▲「ホース巻き」

みんなのコーナー

かわぐち俳壇

老人クラブ俳句教室の作家たち

大臼川の老友道

万緑の中の瀬音となり給ふ 丸山以外史
人影のなき無人駅 葵咲く 内山松月
旭の中の廃校跡の藤の花 和南津 覚張次郎
みちのくの旅で出逢いし川蜻蛉 同
川蜻蛉川瀬にそって下りけり 同
泥の手をもてめまといを追ひ切れず 上村たつお
煙りあし線香が火に夏風 同
子安堂葺き居れば孫生れしと 喜多村 暁
まいまいに静かな刻の過ぎにけり 同
梅雨空に鶯鳴かぬ日のつづき 野田 平沢静雲
落し文鯉追ひかけてゆきにけり 同
曇り空雨ともならず栗の花 平沢かおる
入梅の目に見えぬ雨降つて来し 同
草を敷き祖母と語れば風薫る 木沢 星野智恵子
薫風に出番待ちをるつなぎ牛 同
残雪に光かがやく中の岳 荒谷 宮 ヨキ
選別の鯉の稚魚らに明日の夢 同 宮 ミヨ
子つばめか二羽寄そうて電線に 同
店頭に梅ならべられ梅雨中ば 同
祭客待つ渡船夫の船掃除 牛ヶ島 丸山静流
青嵐滑るが如く渡船着く 同 関 よし
しつとりと緑も増して夏の雨 東部 同
老夫婦晩酌つけて夏夕べ 同
噴水の虹にけぶりて薔薇の園 三輪京子

十萬の薔薇咲きにけり咲かせけり 同
膝に置き母のしぐさに粽結ぶ 同
水口に蛙が啼いて夕餉の灯 喜多村キヨ
棟上の天神ばやし桐の花 同
更衣したる軽さにさっそうと 大野若菜
夏帽子かむりて今日は汽車の旅 同
不安げに揺れるネットに胡瓜の手 同
夕やけに明日の旅立ちいそいそと 星野一夢
園児らの花嫁を見に梅雨晴間 同
梅雨晴れて花嫁さんが着きにけり 同
近くにて仰ぐ霊峰五月富士 内藤一峯
揃はねど初もぎ胡瓜神前に 同
十葉の花明りかも夕残る 桜井兵治
桑の実を食みてちはは思ひけり 同
母の日の母より電話更けてより 同
孫かぶとかぶりて威張る子供の日 大淵のみ
咲き終えし花摘んでをり菖蒲園 西川 山田久子
防鳥網張りめぐらしてさくらんぼ 同
梅雨の雨夜どうし降って静かな 山田マス
早すぎてなかなか取れぬ水馬 同
更衣してみたものの又重ね 山田チヨ
若笹の可愛ゆき綜よばれけり 同
晩酌の一品ふいし冷奴 山田 悦
夏料理自分好みのもものばかり 同
自転車の子の髪なびき風薫る 同
無人駅工事してをり風薫る 同
あやめ咲く庭に立ちつつ嫁を待つ 小宮山トキ
老ひし身の餘生楽しむ野菜畑 同
草取りの日課終りて老楽し 同
草を取る手を置き句帖さがしけり 同
芍薬の花の盛りのつづきけり 同
農なれば暑さの欲しき季節かな 同

田麦山の皆さん

丸山先生、いつも心配しておられました「田麦山地区」から作品が参りました。およろこび下さい。

田麦山は昔から文芸豊かなところですが、何卒多くの方々からのご投句をお願いいたします。俳句の条件は、しよーしがないことです。あたまの体操、心の体操だと思って。

先月は互選式の句会をやってみましたので、広報のページを倍増して頂きました。新人の参加もありまして、かわぐち俳壇のスペースもふやすことが出来ました。

覚張次郎さんのみちのくの旅先で、なつかしい川とんぼに出逢った句、どうでしょう。か。人生こんなことがあるのでよけたのしいのでは。上村たつおさんの泥の手の句の、めまといというのは、まくなぎが本名のようなです。ぶとの何十分の一位のちいさな虫です。とくに目のあたりにはまといつので、こんなあだ名があるのです。平沢静雲さんの句の「落し文」は虫の巣で筒状に巻かれた葉っぱ。昔の巻紙の手紙(ふみ)を思わせる。

祝着を脱ぎし時より更衣 星野紗都女
神宮の株分けをせし菖蒲かな 同
街路樹の茂りの中の信号機 (在東京) 星野雪車
木苺を掌にもらひけり五六粒 同
おばばづれ更衣して温泉の宿 小西シゲノ
立葵梅雨の日々咲き進み 同
夕立の去りし梢に風そよぐ 〇〇周子
逍遥と薫風の中花を剪る 同
はじめて句を寄せて下さったお方、ありがとうございます。次から住所と姓を併記して下さいませ。名前はこれでよろしいでしょうか？

更衣嫁して此方古箏筒 同
菖蒲園見知らぬ人と菖蒲ほめ 同
一望の青田の伸びて風薫る 紫苑
そぞろ行く谷間の川に河鹿鳴く 静雲
リンリンと路地を曲る子夏の雲 同
影連れてローカル列車夏の川 同
短夜の明け初めてより一ト眠 松月
ジェット機を呑み込みたるや雲の峰 同
干物を投げ込まれるや大夕立 同
枇杷の種ころがり落ちて膝の上 同

沈む日を青田に立ち眺めおり 久子
短夜の明け初めてより一ねむり 松月
咲き分けの躑躅狭庭を明るくし 沙都女
碑に供え母の命日ほととぎす 一夢
湖畔より見上ぐる朝の五月富士 一峰
草取りの蟻の巣こわし大さわぎ 一夢
そぞろ行く谷間の川に河鹿鳴く 静雲
青梅のころがりるたり板の間に 京子

六月二十九日、午後一時半切りで、いつもの俳句教室式を転じて、久しぶりの句会を開いた。集まれた句友は十六名。五句投句五句選。清記から無言の緊張した選句が終って披露に入った。選ばれた方から高らかな名乗り声が上がった。会場 末広荘(山柴記)

互選句

△二点句▽
のどやかに黄の牡丹に蝶が舞ふよし
雨晴れて竹の葉毎に響持ちトキ
花嫁の振袖揺れる風薫る
隣家の屋根に花散る山の村ミチ
沈む陽を青田に佇ち眺めおり 久子
咲き分の躑躅狭庭を明るくし 紗都女

△四点句▽
妻の座を忘れず軒に菖蒲さす 七朗
冷麦を食べる涼しさ煮る暑さ 松月
滝不動谷は青葉の傘さして 紫苑
△六点句▽
一望の青田の伸びて風渡る 紫苑
リンリンと路地を曲る子夏の雲 キヨ
花嫁の振袖揺れて風かをる トキ
蜘蛛の巣に病葉の揺れ今朝の窓 京子
建て替えし車庫の燕の巣も新た 沙都女
蝸牛このサポテンを喰いしとぞ 山柴
新笹の香りもよくて粽かな 久子
トンネルを抜け上州の風薫る 紫苑
梅雨晴間とくだみ採りの笠持ちて よし
滝不動谷は青葉の傘さして 紫苑
鈴蘭の花ちんやりと葉の陰に シゲノ
菖蒲園ひろびろけぶる雨の中 京子

予告

第四回町民俳句大会

十一月八日(日)

作品募集

一人五句(秋季雑詠)
選者 大内 迪子 先生
切り 十月十日限り

消防救助技術県大会

消防署川口出張所チームが活躍!!

ロープ応用登はんで優勝 はしご登はんで入賞

七月二日、新潟市で行われた「消防救助技術県大会」で消防署川口出張所チームが活躍、ロープ応用登はんで見事優勝、はしご登はんで見事入賞した。

同大会は、消防技術の向上と士気の高揚などを目的として開かれているもので、この日県内各消防署から選ばれた精鋭の救助隊員が出場し、火災や風水害、その他の災害時における現場の状況、残留者（要救助者）の状態など、いろいろな場面を想定した人命救助に、いかに「安全」「確実」「迅速」に行うかを競った。



▲団体種目「ロープ応用登はん」で優勝した山田(左)、岩淵(右)チーム
個人種目「はしご登はん」で入賞した小宮さん(中央)

登はん二種目に出場、日頃の鍛錬と大会に備えた猛訓練の成果を発揮し、団体種目で優勝の快挙を、個人種目で入賞するなど、大きな成果を収めた。

ロープ応用登はんは、二人一組で行われ、中高層建物の火災などで、内部進入が不可能な時に採用され、地上で補助する隊員と呼吸を合わせながら、外壁を利用して目的のまで登はんし救助にあたる技術で、大会では十五メートルの高さから垂直に降ろされたロープを使って行われた。

また、はしご登はんは、自己にロープを結索し、はしご車を使って、中高層建物などの要救助者を救出する技術で十五メートルのはしごを使って行われた。

成績は次のとおり。

- ロープ応用登はん
優勝(出場26チーム)
出場者 山田征義消防士(22歳) 川口町、岩淵義明消防士(23歳) 小千谷市
- はしご登はん
入賞(出場27名)
出場者 小宮泉消防副士長(32歳) 小千谷市

川口船舶操縦士会が 川船を寄贈

水難活動に

川口船舶操縦士会は七月五日(日)、川まつりを行い、川の安全を祈願し、水難活動にと川船一隻を町に寄贈した。

この日、青柳町長を迎え、船の贈呈が行われ、同会を代表して中林牛太郎さんから町長に新船の「かい」が手渡された。(写真)町では、これを受けて、川での事故や救助活動に備えるとともに、危険な川遊びや不法投棄などの河川パトロールなどにも役立てたいとしている。

なお、同会は、川船の仲間が集って昭和三十二年に結成された会で、会員は現在三十六名。これまで、水難事故による捜索、救助活動に協力するなど、水難活動に一役買っている。



PTAが研究大会

親、教師、地域社会連携と 子どもの健全育成

町PTA連絡協議会の主催によるPTA研究大会が、田回、麦山小学校を会場に開催され、関係者約二百人が大会主題のテーマに取り組みました。

この研究大会は、町内五校のPTAが毎年会場を持ちま



わりで行っているもので、今年度は「親、教師、地域社会連携と子どもの健全育成」をテーマにした分科会形式がとられ、おもしろいやり、学習、心と体の健康、しつけ、非行等について話題提供があり熱心な話し合いがされました。また、元中越教育事務所社会教育課長の井上曉氏が全体指導にあたりました。

小千谷地域 広域事務組合

平成五年度採用

消防職員募集

● 受付期間

平成4年8月12日(水)から平成4年9月8日(火)までの平日は午前8時30分から午後5時まで、土曜日は正午まで(閉庁土曜日を除く)郵送の場合も、9月8日(火)までに到着したものに限り有効

● 合格発表

試験結果はすべて本人あてに通知する。第二次試験合格者は、平成5年4月1日採用職員の候補者となる。

● 身分取扱

小千谷市が採用し、小千谷地域広域事務組合に派遣する。受験申込書は川口町役場総務課にあります。詳細については小千谷市役所総務課までお問い合わせください。

☎ 八三三三五一

※学歴及び資格は、平成5年3月31日までに卒業又は取得見込みの者を含む。

年金の支払い日が休日に当たった場合、その前日に支払われることになりました

— 今年の8月は、14日に年金を受け取ることができます —

社会保険庁では、年金受給者サービスの向上を図るため、年金の支払い日である15日が休日(土・日曜日や祝祭日「以下休日といひます」)に当たったときには、休日の前日に年金が受け取れるよう制度の改正を行いました。今年の8月の年金の支払い日は、15日が土曜日に当たりますので、前日の14日に支払

られることとなります。

郵便局の窓口で年金を直接受け取られる方も、銀行などの口座に年金が振り込まれる方も、14日には年金を受け取ることができます。





中学スポーツ中越大会

砲丸投で優勝!!

丸山尚子さん (三年)

中学のスポーツ中越大会は種目別に各地で開催され、川口中学からは陸上、ソフトテニス、柔道に出場し、陸上競技女子砲丸投で三年の丸山尚子さんが健闘して優勝の栄誉を手に入れました。

陸上競技は長岡市営競技場で行われ、丸山さんの他には男子千五百メートルで三年の関耕二君が六位入賞をはたし、十日町市運動公園庭球場でのソフトテニスでは、男子団体は初戦で敗れましたが、個人戦出場のうち黒島・山田組が三回戦まで進出しています。

優勝 丸山尚子 11 m 18

一、五〇〇 m

六位 関 耕二 4分23秒0
県大会出場者

陸上 丸山尚子 関 耕二

ソフトテニス 黒島 誠 山田義明

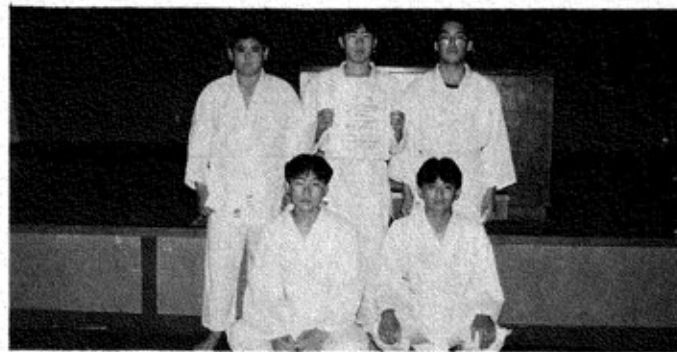
少年柔道

各種大会で 上位入賞

当町の少年柔道チームが郡大会と中越大会で活躍し、準優勝のほか上位に入賞をはたしました。

郡柔道大会

堀之内小学校を会場に三十四チーム二百人が参加、当町から七チームが出場のうち中



▲郡大会準優勝 中学Aチーム

学の部でAチームが圧倒的な強さを見せて勝ち進み準優勝となりました。これまで二年続けて優勝しており期待がかりましたが惜しくも三連覇を逃しました。また、小学高学年の部ではAチームが準優勝をしています。

中学生の部

準優勝 Aチーム

渡辺 祐也 二年

涌井 貴志 三年

涌井 武志 二年

野沢 健二 三年

堀沢 茂之 〃



▲郡大会準優勝 高学年Aチーム

小学高学年の部(四年以上) 準優勝 Aチーム
小宮山洋介 五年
平沢 篤 六年
関 拓哉 〃
堀沢 洋之 五年
喜多村大樹 〃

小学低学年の部(三年まで) 三位 Cチーム

中越スポーツ少年団柔道大会

長岡市民体育館を会場に五十三チーム二百五十人が参加、小学低学年の部で当町チームは惜しくも優勝を逃しました

小学低学年の部(四年以下) 準優勝 川口柔道会チーム

北村大二郎 四年

覚張 雄太 〃

小野塚純一 〃

小山 大輔 〃

小林 嘉人 三年

喜多村慶介 〃

中学の部 三位 Aチーム



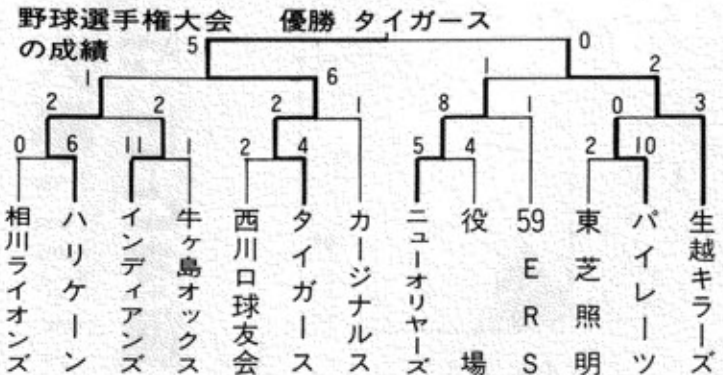
▲中越大会準優勝 低学年Aチーム

が、堂々と戦って準優勝となりました。中学生の部でAチームが三位に入り、両チームとも県大会出場が決つていますし、低学年チームの県大会出場は初めてのことです。小学低学年の部(四年以下) 準優勝 川口柔道会チーム



野球選手権大会 タイガースに 栄冠

優勝 タイガース
準優勝 生越キラース
三位 ハリケーン
ニューオリヤーズ



平成四年度の野球選手権大会は、その日程を消化してこの程終了、タイガースが優勝しました。本年度は十三チームが参加、キャンパス川口の野球場を会場にトーナメント方式による全試合がナイトゲームで組み、決勝戦は実力どおりの対戦となって、タイガースが生越キラースをくだしました。成績は次のとおり。

第五回バレー ボール大会結果

町バレーボール協会主催による第五回大会は、六月から七月にかけて六人制で行われ男女十二チームが参加、排友会と東小千谷スポーツ愛好会がそれぞれ優勝しました。

この大会は勤労者が出場しやすいように夜間に試合が組まれ、川口中体育館を会場に一日三試合の日程で進められたもので、予戦はリーグ戦決



- 町ゲートボール協会 表彰 八十歳以上のプレイヤーを表彰
- 山田 銀作 西川口第三
- 小林 茂 東部第二
- 保科 清 牛ヶ島千歳会
- 小宮山豊次 西川口第三
- 星野兼蔵 東部第二
- 小西貞治郎 西川口第三
- 内藤一作 東部第三
- 鈴木敏夫 相川
- 江島キヨ 牛ヶ島千歳会
- 堀沢アイ 東部第一
- 丸山栄次郎 和南津寿会
- 森山常右衛門 田山第一
- 佐藤チユ 田山第一
- 山田文作 東部第一



七月十日、魚沼更生園の皆さんから花苗一〇〇〇本が町に届けられた。花の種類は「サルビヤ」、「ペゴニア」、「カンパニューラ」、「日々草」などあわせて八種類、同園生の皆さんが、丹精こめて育てたもので、早速この日、町内の保育園に植えられ、園児や訪れた人たちの目を楽しませている。

花苗一、〇〇〇本届く
魚沼更生園の
皆さんが贈呈

眺望 / 山本山から360度の
パノラマ夜景を見ませんか...

日時 平成4年8月8日(土) (小雨決行)
集合場所 川口町役場前広場
コース 山本山コース (往復18km)
インター親子コース (往復6.4km)
日程 集合、受付 午後5:00~5:40
出発 午後6:00
到着予定 8:30~11:00

参加資格 町民どなたでも参加できます。心身ともに健康で、上記の距離を完歩できそうな人。保育園児は保護者同伴とし、小・中学生は保護者の同意を得るものとする。

第3回
ふくろうウォーク

花火や豪華お楽しみ抽せん会があります。
ジュースのサービスもあります。

申し込み 参加料 1人500円
(完歩証、ゼッケンを差し上げます)
参加料を添えて8月6日(木)までに教育委員会に申し込んで下さい。
当日受付や電話受付も行ないます。

主催 川口町公民館
主管 川口町体育指導委員会
後援 川口山の会

町民体育祭

● 期日
8月23日(日)
午前9時~

● 場所
キャンパス川口
公認陸上グラウンド

(無料・秘密厳守)

スポーツフェスティバル '92

陸上教室	日程 9月~10月予定	対象 小5.6年生、中学生
	主催 体育協会	会場 キャンパス川口陸上競技場
	主管 陸上競技協会	申込締切 9月7日(月)
平成4年度川口町 少年少女陸上競技大会	9月27日(日)	対象 小5.6年生、中学生
	主催 体育協会	会場 キャンパス川口陸上競技場
	主管 陸上競技協会	申込締切 9月19日(土)

一詳しい内容は9月上旬、学校を通じてご案内します。

人権相談所

● とき
九月一日(火)
午前十時~午後三時

● ところ
川口町総合福祉センター
不当な差別・名誉信用の失墜・金銭の貸借・土地建物などの不動産の問題・離婚・扶養・相続などの家事問題・損害賠償その他、みなさんが毎日の生活を営んでいくうえで、もめごとや、困ったことがあるかと思ひます。

相談は無料で、秘密が守られておりますのでどうぞお気軽においでください。

(無料・秘密厳守)

親が子どもに教えるおもちゃ花火の正しい扱い方

線香花火やねすみ花火—あなたも子どものころ、花火で遊んだ楽しい思い出があるはずですよ。

しかし、楽しく、手軽に遊べる花火も、原料は火薬です。扱い方を間違えると、火事になったり、やけどを負ったりすることがあります。このような事故は、花火で遊ぶときに親がそばに付いていないこ

と、そして、親が正しい扱い方を子どもに教えていないことが主な原因です。

ですから、事故を防ぐために、親や大人が子どもに正しい花火の扱い方を教えてあげる必要があります。次の注意点を、子どもと一緒に遊びながら教えましょう。



火事になったり
やけどを負ったり
しないために

暮らしのポイント

いくら気に入ったネクタイでも、くたびれてヨレヨレになつては、せっかくのおしゃれも台無しです。

ネクタイは使っているうちに、どうしても結び目の部分がシワになりがちです。特に気に入ったネクタイほど使う回数も多いので、手入れも必要です。まめにアイロんで、シワをのばすようにしましょう。

しかし、ネクタイに直接アイロンをかけるのは、シワは消えても縁がつぶれて薄っぺらになり、かえって感じがよくありません。そこで、ネクタイの中にネクタイの形に切った厚紙を入れ、上から布を当てて軽くアイロンをかけます。こうするとネクタイの縁をつぶさず、上手にシワをとることが出来ます。

しかし、最近のネクタイには裏地の合わせ目と同じ目があり、紙型の入らないネクタイがあります。その場合には、鉛筆の太さくらいに固く巻いた和紙の棒を一本作ります。これをネ

ネクタイのシワのとり方

厚紙や和紙の棒を使う

ネクタイの両側に差し込み、上から布を当ててアイロンをかけるのと、ネクタイは薄っぺらになりません。

ネクタイを買うときは柄がポイントになりますが、もう一つ重要なことは、型崩れしない製品を買い求めることです。ネクタイの両端の中央をつまみ、軽く引つ張つてみて、よじれるものは、使っている間に型崩れしやすいものです。引つ張つてよじれないネクタイは、正しく裁断されたものといつてよいでしょう。

また、ネクタイをハンガーに重ねてかけておくのは、取り出しにくいのはもちろん、シワになり、ネクタイが痛む原因になります。ネクタイは二つ折りにして軽く巻き、引き出しに詰めましょう。整理もでき、シワの原因にもなりません。

和紙の棒